

(2019年度) 第71回 函館地区バドミントン選手権大会
兼 佐々木俊雄杯争奪バドミントン大会 (大会要項)

- 1 主催 函館地区バドミントン協会
2 後援 高体連函館支部バドミントン専門部
3 日時 2019年10月19日(土)～20日(日)
4 会場 函館アリーナ〔函館市湯川町1丁目32番3号〕 ☎：57-3141

5 競技種目	高校の部	高校男子Aゾーン：(単)・(複)	高校女子Aゾーン：(単)・(複)
		高校男子Bゾーン：(単)・(複)	高校女子Bゾーン：(単)・(複)

一般 及び 年代別	一般男子	(単)・(複)	一般女子	(単)・(複)
	セミベテラン男子	(単)・(複)	セミベテラン女子	(単)・(複)
	ベテラン男子	(単)	ベテラン女子	(単)
	ベテラン(複)	〔男・女の区分なし〕「13：エントリー方法参照」		
	一般混合(複)	〔Mixダブルス〕		

6 大会日程

□10月19日(土)	8:00	〔会場設営〕 開場 (代表者会議) 開会式 競技開始	高校	ダブルス・シングルス種目
			一般・年代別	シングルス種目
			一般・年代別	Mixダブルス
メイン	22:00			
サブ	16:30			

□10月20日(日)	8:00	〔会場整備〕 開場 (代表者会議) 競技開始	高校	シングルス種目
			一般・年代別	ダブルス種目
メイン	22:00			
サブ	16:30			

7 参加資格

- ① 渡島・檜山・函館地区在住の一般社会人(大学生・高専生を含む)及び高校生で、本年度、当協会への加盟登録完了の者。(当日の加盟登録も可)
- ② セミベテランの部は、大会前日において満35歳以上の者とする。
- ③ ベテランの部は、大会前日において満50歳以上の者とする。
- ④ 2年生までの高校生及び高専生は「高校の部」のみに出場すること。
- ⑤ 3年生以上の高校生及び高専生は一般の部に出場すること。
- ⑥ 「高校の部」は2部制(Aゾーン・Bゾーン)とし、1校当たりの参加数は無制限とする。
(ア) Aゾーン：大会出場経験者を対象とする。
(イ) Bゾーン：大会未経験者・初心者を対象とする。
(ウ) AゾーンとBゾーンとの重複出場は認めない。
(エ) A・Bの区分は顧問(監督)の裁量で行うこと。提出されたランクについては、競技委員会及び高体連：専門部で審査する。
- ⑦ その他、エントリー方法の詳細は、「13：エントリー方法」を参照のこと。

8 競技規則

- ① 本年度、(公財)日本バドミントン協会の「競技規則」「大会運営規程」並びに「公認審判規定」に準ずる。

9 使用器具
など

- ① 本年度、(公財)日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
- ② 使用球は、(公財)日本バドミントン協会検定球とする。(地区協会で作意する)
- ③ 服装については品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会検定合格品を着用すること。

10 競技方法

- ①各種目とも出場数が「2」又は「4以上」の場合は、トーナメント戦とする。
 ②出場数が「3」の場合は、リーグ戦とする。
 ③「高校の部」「一般の部・(年代別の部)」とも各種目ごとに三位決定戦を行う。

11 競技に関する諸注意

- ①該当種目内の出場申込数が「1」のみで、試合の成立が見込めない場合は、当該選手に確認のうえ、以下②の各項目に準じる。
 ②組合せ会議後のエントリー選手の変更については、監督会議の場で協議する。但し、変更が認められた場合でも、次の(ア)・(イ)いずれかとなる場合がある。
- | | |
|-----|--|
| (ア) | (1) 出場を取り消しにする。
(2) 希望により、他の種目(但し、年少者の種目)に編入することも可とする。
(3) (2)の場合は組合せ会議時に競技委員会で検討する。 |
| (イ) | (1) リーグ戦の場合はオープン参加とする。
〔従って、同一リーグ内の残りのチームの対戦成績のみで順位を決定する〕
(2) トーナメント戦の場合は次回戦への勝ち上がりはできないものとする。 |

12 競技役員

レフェリー (江刺家 大介) デピュティ・レフェリー (尾村 晃治)

13 エントリー方法

- | | |
|---|--|
| ① | 一般及び年代別種目において、年齢区分の異なる者同士がパートナーを組んでダブルス種目に出場する場合には「年少者」の種目に出場すること。 |
| ② | 一般及び年代別種目において「年長者」が「年少者」の種目に出場希望することは可とする。但し、「年少者」が「年長者」の種目に出場希望することは不可とする。 |
| ③ | 一般種目及び年代別種目の参加については一人：2種目(単1・複1)までの出場を認める。 |
| ④ | 混合(複) [M i x : ダブルス] の種目に出場を希望する者は、上記③に示す2種目(単1・複1)までの出場のほかに、混合(複)を含め、3種目までの出場を認める。〔混合(複)のみの1種目出場も可〕 |
| ⑤ | ベテラン(複)の種目については「7 参加資格③」により50歳以上の者同士で、男・女の区分なく以下の方法でペアを組んで出場することも可とする。
【ペアの組み方】(男・男) (男・女) (女・女) |
| ⑥ | 「高校の部」において学校事情により、やむを得ず「シングルス：Aゾーン」の選手と「シングルス：Bゾーン」の選手がダブルスのペアを組んでエントリーすることは「可」とする。その際、ダブルスのエントリー種目の区分(Aゾーン又はBゾーン)については顧問(監督)の裁量によるものとする。但し、上記「7 参加資格：⑥(エ)」に準じて審査の対象とする。 |

14 参加料

①	高校生(1・2年)	一人1種目 (1500円)
②	一般・年齢別の部(含む、高校3年)	一人1種目 (1800円)

- | | |
|---|--|
| ① | 組合せ会議後から大会当日(含む)の間に棄権が生じた場合の参加料については返金しない。 |
| ② | 大会当日の選手変更(オープン参加)の場合の参加料については返金しない。 |
| ③ | 参加料は大会当日に、会場にて受け付ける。 |
| ④ | 高校の部で自校の生徒が他校の生徒とダブルスのペアを組んで出場する場合は、所属する学校別に自校の生徒分のみの「人数(内数) + 参加料」を別紙「様式1：参加申込一覧」の「表紙ページ」に記入すること。 |

15 申込方法
など

- ①－1 所定の用紙（様式1：参加申込一覧）（様式2：参加申込個票）に、競技種目別に「男子は黒」・「女子は赤」で記入すること。
- ①－2 もしくは、エクセルによる参加申込書（様式3：参加申込エクセル一覧・個票）に入力のこと。
- ② 不備のものや電話による申し込みは受け付けない。
- ③ 「様式1：参加申込一覧」は郵送またはFAXでも可。「様式2：参加申込個票」は郵送可。「様式3」はメールで送付のこと。
- ④ 申込締切日 [高校の部] 2019年10月 5日(土) 必着のこと!
[一般の部] 2019年10月 5日(土)
- ⑤ 申込み先 〒040-0012 函館市時任町11番3号
北海道函館中部高等学校内 尾村 晃治 (宛)
[TEL] 090-6697-0996
[FAX] 0138-52-0303 (職場)
[MAIL] k o z y - o m u r a @ h o k k a i d o - c . e d . j p
(すべて半角で)
- ⑥ 申し込みに関する問い合わせは、尾村まで。

※一般・年代別の種目に出場希望する者は、「様式2：参加申込個票」は不要

16 組合せ
会議に
ついて

- ① [日時・場所]
- | | | | |
|------|-----------|--------|--------|
| 高校の部 | 10月12日(土) | 函館工業高校 | 13:30～ |
| 一般の部 | 10月12日(土) | 函館工業高校 | 13:30～ |
- ※都合により組合せ会場が変更になる場合がある。
② 函館地区協会がシード規定に則って行う。(シード規定は公開する)

17 審判
について

- ※審判団（主審・線審）及び得点板係について | (高校・一般・年代別) 共通
- ① タイムテーブルの1段目については、学校指名制にする。
- ② 以降の試合は、敗者(学校・クラブ)で主審・得点板係を行うこと。
- ③ 線審は対戦する選手の学校・クラブから1名ずつ相互に選出すること。
- ※線審・得点板係において人数不足がある場合は、該当する「試合の前」に必ず本部席に連絡すること。

18 その他

- ① 服装は品位を保つため、(公財)日本バドミントン協会検定合格品とする。
- ② 高校の部に出場する選手は、競技時に背面にゼッケンを必ずつけること。
- ③ 大会期間中、各日の競技開始前に代表者会議を開くので、高校及び一般の選手の所属クラブの代表者1名は参集すること。
- ④ 公開練習の割り当てについては、別途知らせる。(大会当日配布の予定)
- ⑤ ゴミは各自で持ち帰ること。
- ⑥ 2階席の走路区域での飲食はしないこと。

19 前年度優勝者（一般及び年齢別種目のみ掲載）
〔平成30年度：優勝者〕(H30年 10月6・13・14日)

※空欄は該当者なし

MD	田中 健太 笠間 勇汰	(市田組) (市田組)
S VMD		
MS	田中 健太	(市田組)
S VMS		
VMS		

WD	田中 果歩 松本 香織	(市田組) (市田組)
S VWD		
WS	田中 果歩	(市田組)
S VWS		
VWS		

V-MD	水上 京子 石田 ゆかり	(B.L.C. 06) (B.L.C. 06)
混合(複) Mix	田中 健太 田中 果歩	(市田組) (市田組)